



『図書館マスターだよりをつくろう』



広報ってなんだろう



「図書館マスター」のことを
どのようにして知りましたか？

広報とは、いろいろな人に向けて、考え方や活動などを知らせること。

(日本大百科全書より)

図書館が知らせたいことは？

・いろいろな本(資料)があること。

例：新聞、雑誌、パンフレット、CD・DVDなど

・本を読む、楽しむためのサービスがあること。

例：貸出、予約、コピー、イベントなど



塩尻市立図書館の行っている広報・情報発信

1. 広報紙

- 図書館だより (毎月発行/大人向け) ※現在休刊中
- こども図書館だより(毎月発行/子ども向け)
- WaKaBa (年4回/中高生向け)
- Book fan newsletter(毎月発行/大人向け)
- ムチュータイムス(年2回/中学生向け・中学校)

2. インターネット

- ホームページ
- Facebook
- Instagram

3. 広報しおじり

4. 新聞などマスコミ

いろいろな人に向けて
いろいろな種類の広報誌を
発行しています。





図書館だよりができるまで

1. 特集決め、記事を担当者へ依頼する/記事を書く

「何をテーマにして伝えようか？」

「鳴海さん、xxの記事を▲▲日までお願いします」

「テーマが言えば、まん中にあいたまらいだ、それは今から170年ほど前、一人の船乗りが
の知識と工夫でできました。楽しい絵とお話で、テーマの穴のひみつがわかります。」

リサイクル本を配布しています！
大の日に合わせて毎年付いている、図書館で使った古本の再利用を推進する
「古本リサイクル」ですが、毎年古本リサイクルの企画でも月々古本を
発行しています。図書館の購読特約中、場所は本館1階メインカウンターのゲスト
です！ 気になる本があったらぜひ読んでみてください。



2. 取材、編集、デザインのレイアウト

「この記事はどこにのせようか？」

「写真をいれてかっこよくしよう」



3. 校正 / 起案

まちがいがいいか？わかりやすいか？
複数の職員でチェックして直したら、
館長たちに最終チェックをしてもらう



今年で7年目をむかえる「子ども本の守子屋」。
作家さん、出版や印刷をする会社、本屋さん、図書館が協力して本の魅力を
伝えるとくみです。

くわしくは図書館や本屋さんで配っているパンフレットをチェックしてください。
今年は作家の杉山 亮さんからスペシャルメッセージがとどいています。

8月1日(日)
植込地味研究所 植込 土浦菜々
教科書では描き切れて
いない南極の自然
●南極の海と生物の神秘
●南極は最先端を極めた科学の最
前線。南極にできた「海」、自然
がもたらす不思議な世界を、一緒に
発見しよう！

9月18日(土)
日本ハイコム工場見学
●近所にある「日本ハイコム」
に行くと、本の印刷工場を見学し
ます。ぜひお楽しみに！
協力：日本ハイコム株式会社

9月12日(日)
絵本作家 しいかわこうじさん
ワークショップ
ペーパー-わんこ&ペーパー-
にゃんこをつくろう
●しいかわこうじさんオリジナル
のわんこやにゃんこを作って
話のまじろ

くわしくは各イベントのチラシを見てね。参加お待ちしています！

4. 発行！

印刷して図書館・学校・書店などで配布する



まとめ

おたよりに作る時に大切にしていることは

- ・みなさんに役立つことをお知らせする
- ・わかりやすく、読みやすく作る

これからは図書館
だよりに「編集者」の目
で読んでみてください！



次回のめざせ！図書館マスター第6回目は、

9月4日(土) 「おはなし会について、練習(実習)」

時間：10:00~12:00

会場：多目的ホール(3階)



STEP 1 ワークシートをうめよう

これまでのマスターの回で、一番楽しかったり
むずかしかったりした思い出に残る回のことを、
くわしく書きましょう！

例

<p>はじめ 【テーマ】</p>	<p>どの回のどんなことが一番思い出に残っているかな？ そのことをはじめに書こう！</p> <p>ぼくが一番むずかしかったのは、本の分類を調べることです。</p>
<p>なか</p>	<p>なか1：テーマに関して、なにか一つのことを書く。</p> <p>ひとつひとつの分類番号には、意味があると初めて知りました。日本十進分類法の本を使って、それぞれの本がどんな分類や番号なのかを調べました。</p> <p>なか2：テーマに関して、なにかもう一つ書く。</p> <p>番号が付いているから、図書館のたなにも同じ仲間の本がまとまって並んでいるんだなあとよくわかりました。</p>
<p>おわり</p>	<p>なかで書いたことをまとめて、これからどうしていきたいかを書く。</p> <p>これから図書館で本を借りたら、番号を見てどんな分類なのかを確かめながら読んでみようと思います。</p>



STEP 1 ワークシートをうめよう

これまでのマスターの回で、一番楽しかったり
むずかしかったりした思い出に残る回のことを、
くわしく書きましょう！

例

<p>はじめ 【テーマ】</p>	<p>どの回のどんなことが一番思い出に残っているかな？ そのことをはじめに書こう！</p>
<p>なか</p>	<p>なか1：テーマに関して、なにか一つのことを書く。</p> <p>なか2：テーマに関して、なにかもう一つ書く。</p>
<p>おわり</p>	<p>なか1・なか2を書く中で考えたことをまとめる。</p>



STEP 3 見出しとイラスト

記事にあった見出しとイラストがあるとおたよりが伝わりやすくなります。

1.見出しを書こう!

- ・伝えたいことがわかる見出しを書こう
- ・大きな文字ではっきりと!
- ・見出しの文字は10~20字で短くまとめよう

2.イラストをかこう!

- ・記事の内容を分かりやすく伝えるイラストをかいてみよう
例) 分類の回なら「本」や「数字」のイラスト
見計らい・選書会議の回なら「えんぴつ」や「話し合う様子」のイラスト など